

## ポリッシング

コンクリート舗装のコンクリート版表面の粗面仕上げ面が破損して表面が磨かれた状態をいう。ポリッシングを受けるとすべり抵抗が低下する。ポリッシングの原因は、通常の車両走行やタイヤチェーンの影響で表面仕上げ面が消失し、露出した軟質骨材が磨かれることなどが挙げられる。

土研 舗装 堀内 智司

## スケーリング

コンクリート舗装のコンクリート版表面のモルタル分が剥がれることをいう。スケーリングの程度により、車両の走行性や安全性、快適性を損ない、振動や騒音によって沿道環境を悪化させることもある。スケーリングの原因は、版表面の軟化不良や初期凍害が挙げられる。また、供用中の凍結融解作用や融雪剤散布、コンクリートの空気量不足などが原因で発生することもある。

土研 舗装 堀内 智司

## ポンピングとエロージョン

コンクリート舗装の目地部から雨水が浸入し、その水が路盤や路床に含まれて飽和状態にある時、交通荷重によってコンクリート版がたわみ、路盤のシルトや粘土などの細粒分が目地部から吹き出すことをポンピングという。

コンクリート舗装でポンピングの結果、目地部の版下（路盤）に空洞を生じることがあり、これをエロージョン（浸食）という。路盤支持力が低下することでコンクリート版の損傷が進行し、段差が生じる。

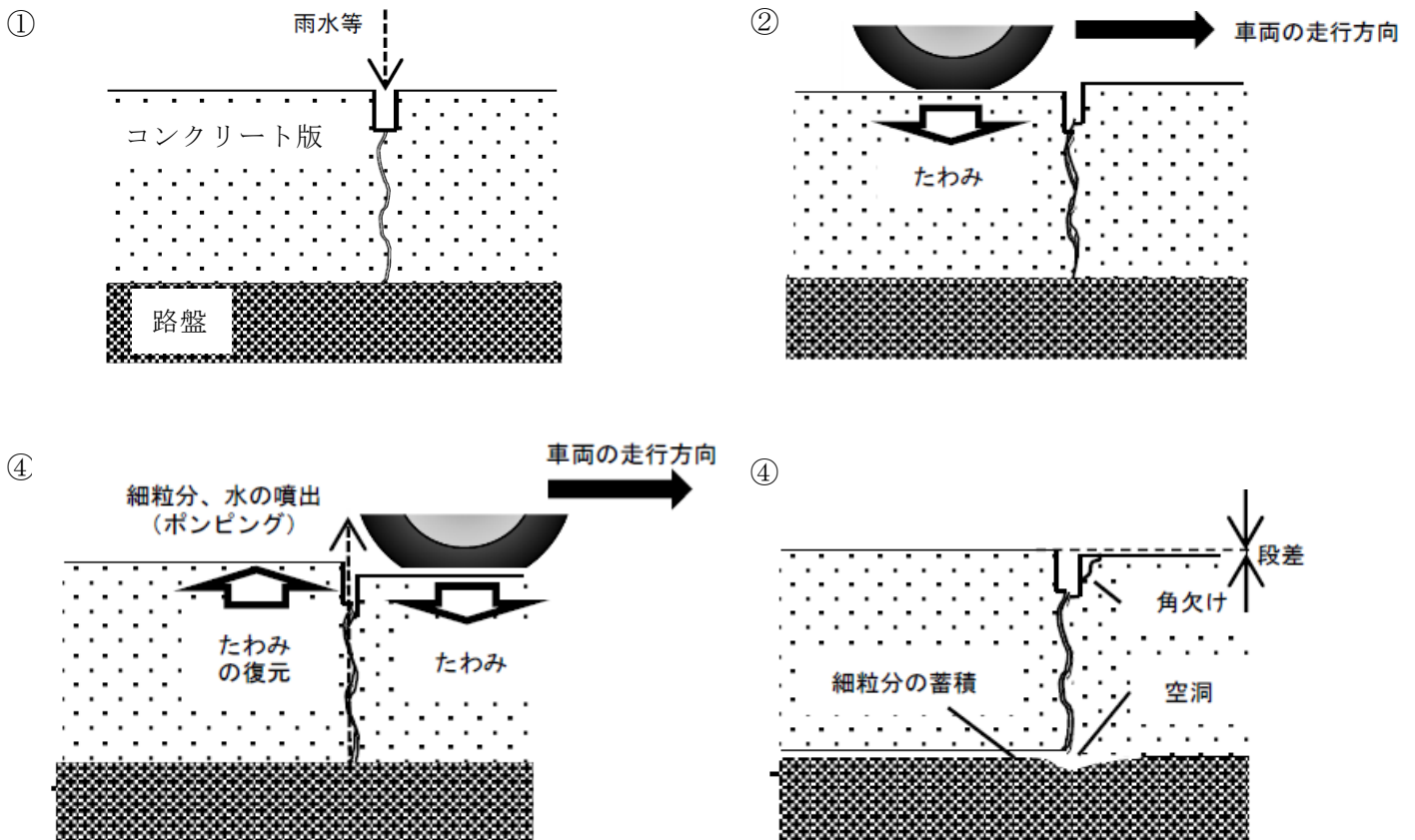


図 目地部段差発生のプロセス

(「コンクリート舗装の補修技術資料 (セメント協会)」の図をもとに作図)

土研 舗装 堀内 智司